



ゆう
友

ゆう
湯

かもめ
鳴

荒浜地区まちづくり協議会 会報 第45号

**荒浜が好き！
みんなで作る私たちの
ふるさと**

発行日 令和4年7月1日（金）
編集 荒浜地区まちづくり協議会
発行責任者 櫻井 幸次
住所 宮城県亶理郡亶理町荒浜字中野33
荒浜地区交流センター内（旧荒浜支所）
電話 0223-36-8189 FAX 0223-36-8190
E-mail wa.tukuri.ara@iaa.itkeeper.ne.jp

令和4年度 定期総会について



櫻井幸次 会長

令和4年度の総会は、4月14日の第4回役員会の中で審議し新型コロナウイルス感染症が落ち着かないことにより書面決議となりました。代議員18名中14名の方々に決議書をご提出頂き、代議員の過半数による本総会の成立と賛成票により全ての議案について承認されましたのでご報告いたします。今年度も皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

「第2次 荒浜地区まちづくり計画」が完成しました

「第2次荒浜地区まちづくり計画」という冊子を、今月の「広報わたり」と一緒に各戸に配布致しました。行政区代表、部会代表、役員あわせて27名の策定委員により、みんなが気持ちよく交流できて暮らしやすいと思える様な「私たちのふるさと」作りを目指し、今後5年間の指標となるものをまとめました。ぜひお手にとって各部会の事業実施計画等をご一読下さい。



三部会事業 花苗植栽活動

活力、安心、育成の三部会事業として、鎮魂の杜整備活動があります。5月20日(金)、新活力部会長の吉田映子さん、まちづくり協議会副会長の佐々木千賀子さんが慰霊碑前に設置してある小さな花壇と、その左側に位置する三角公園嵩上げ花壇へ、いつも植栽をして下さるグループの皆さんと一緒に亶理高校から購入したマリーゴールド、ペコニア、サルビアの花苗を植えました。春と秋に季節の花を植替えています。次回は11月の予定です。

鎮魂の杜 三角公園嵩上げ花壇 元築港のはまなす会のメンバー12名が参加

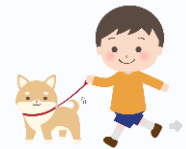


鎮魂の杜 慰霊碑前花壇

港町にお住まいの3名の方達に花の植替えをしていただきました



お通りの際には
お立ち寄りください



5月24日(火)には元5丁目の荒浜環境守り隊の8名の方々が、浪切地蔵尊前花壇及び荒浜体育館の前にある花壇の植替え作業を行いました。いつもきれいな景観が保たれています。



その他、三部会事業として、7月からはわたりふるさと夏まつりへ向けペットボトルランタン作りを行います。当日光のメッセージをぜひ、ご覧ください。



活力部会新役員の紹介



吉田映子 活力部会長

今年度活力部会長になりました。スポーツ交流会や花植え等を通して、地域と繋がりをもって活動していきたいと思ひます。新型コロナウイルス感染症が未だに落ち着きませんが、何も出来ないと思ひずに対策をとったうえで「これなら出来る」を常に考へて活動していきたいと思ひます。誰もが気軽に参加出来るオープンなまちづくり協議会へと皆さんのお力で発展させていきましょ。ご協力をよろしくお願ひいたします。



安心部会事業 陶芸教室

令和4年5月26日(木)

安心部会事業として、今年度も陶芸教室を4回予定しています。今年度第1回目は、5月26日(木)に第37回目を開催しました。勤労青少年ホームにて、午前14名、午後10名のあわせて24名の方に参加いただきました。かわいいお皿や茶碗、マグカップ等をみなさん思いのままに製作していました。初めての受講者からは、「形を思い描いて試行錯誤するのが楽しかった」「いい経験になりました」という感想をいただきました。

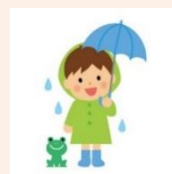
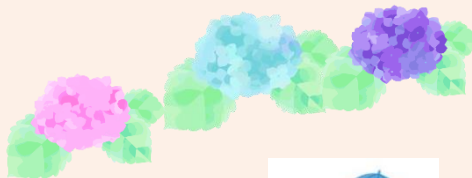
挨拶を述べた佐藤副部会長は、「初めて来てみたがとても興味く拝見した、荒浜の方達にもどんどん広げて行きたい」と話していました。次回は9月に開催の予定ですのでみなさんの参加をお待ちしております。



受講生として何度も参加している武者部会長



ご家族での参加も楽しいですね



「次回はぜひやってみよう」と佐藤副部会長の挨拶

このほかにも安心部会では、安全対策として、荒浜地区の大きな交差点10箇所へ足型のとまれマークの貼り付けを行います。現在、荒浜小学校と貼る場所を検討中です。また、10月には3年ぶりの荒浜復興祭カラオケ大会、12月には陶芸作品展覧会を計画しています。



育成部会事業 海辺の学校「海岸清掃活動」 令和4年6月19日(日)

荒浜海水浴場において、荒浜保育所、荒浜小中学校の児童生徒、保護者など、146名の参加者と共に海岸清掃活動を実施しました。朝から照りつける日差しも強く、30分という短時間での作業となりましたが、たくさんの缶やビン、ペットボトル、ゴミくずなどを中心に拾い集め、その数は大きなごみの袋約100個分にもなりました。砂浜には流れ着いた大きな流木があちこちに散乱しており、そこからごみをかき集める作業に苦労しましたが、誰一人けがもなく安全に活動を行うことができました。終わって砂浜から防潮堤へ上がってきた時には、子供達の顔がなんと誇らしげで清々しく、充実感でいっぱいの様子でした。海岸清掃を通してみんなで見たこの素晴らしい荒浜の海を、これからもみんなで美しく守っていけるように、もっと海を好きになってもらいたいですね。今回ご協力を下さいました皆様、大変ありがとうございました。



育成部会では荒浜の子供達へ、7月に海辺の学校「浜っ子と海のふれあい会」地引網体験や浜っ子夏まつり、8月に「浜っ子防災キャンプ」を計画しています。親子で活動を楽しみながら、荒浜に住むうえで避けては通れない防災と一緒に考えて、絆を深めていきます。今年からは、漁業協同組合仙南支所の4名の方にも育成部会員として活動をして頂けることになりましたので、新体制で活動の幅を広げて行きます。

